

マルナカウッドの塗装編



今回はマルナカウッドの塗装編です。

マルナカウッドでは、豊富な塗装バリエーションが可能です。その中の一押しは...

マルナカウッドオリジナル『樹縁コーティング』

樹縁コーティングは、樹縁ナチュラル塗装と樹縁ハード塗装があります。

樹縁ナチュラル塗装を施すと、木の風合いを損なわず驚きの撥水性を実現。洗面台やキッチンまわりのカウンターにも木材を安心してお使いいただけます。

樹縁ハード塗装を施すと、塗装膜は形成しますが、強力な撥水性と防汚性を実現。木材で洗面シンク製作も可能です。



樹縁ナチュラルクリア塗装施工例



樹縁ハードクリア塗装施工例

樹縁塗装はアフターメンテナンスも安心です。

より長くお使いいただけるよう、手軽にお手入れできるメンテナンスキットをご用意しております。



2枚目には、樹縁も含め他の塗装バリエーションをご紹介します。ぜひご覧下さい。

☆☆8月の営業日☆☆

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	△13	○14	○15	○16
○17	18	19	20	21	22	23
○24/31	25	26	27	28	29	○30

○印:お休み △印:出荷なし・TEL対応いたします

マルナカウッドの塗装編

No.2

塗装種類

- ①ウレタン塗装 クリア＝基本は5分ツヤ。ツヤの程度は指示をいただければ対応可能。
着色＝ご希望の着色に色合わせ可能。ツヤも同様です。



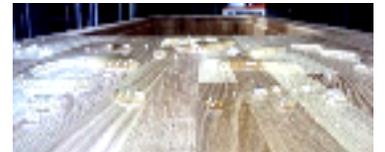
- ②自然オイル塗装 オスモ・リボス・亜麻仁油・春風オイル・植物オイル・蜜蝋ワックスなど
バリエーション豊富に塗装可能です。

※一部、塗料の在庫がない場合がございますので、ご注文の際は、
営業にご確認下さい。



- ③樹縁塗装 ナチュラル塗装＝ガラス塗装なのに、自然オイルのような質感で
撥水性に優れています。

ハード塗装＝ガラス膜を形成し、強力な撥水性と防汚性を発揮します。



ナノ粒子の大きさ比較 樹縁の粒子は1ナノメートル(10億分の1メートル)水を弾いて酸素を通します。

◇一般のウレタン塗装粒子＝6ナノメートル

※一般のウレタン塗装粒子は樹縁コーティング粒子の約6倍。
水の粒子よりも大きいので水の侵入は防げません。

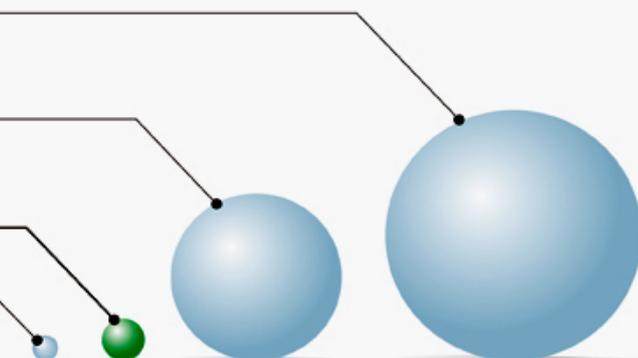
◇水の粒子＝3.3～4.5ナノメートル

※水の粒子は樹縁コーティング粒子の3～4倍の大きさ。
樹縁コーティングされた木材は水を通しません。

◇樹縁コーティング粒子＝1ナノメートル

◇酸素粒子＝0.6ナノメートル

※酸素粒子よりも樹縁コーティング粒子の方が大きいので、
酸素は樹縁コーティングされた面を通り抜ける事ができます。
(注) 空気中に含まれる酸化した水分は防げません。使用環境により商品に反りが出る場合があります。



塗装性能比較表

工法名	種別		概要	耐水	防汚	防虫	安全性	再塗装
樹縁塗装 (ガラス塗装)	浸透造膜型	利点	ナノレベルのセラミック粒子構造のため、自然塗装のように素材に浸透し、かつ薄い膜をはるので、自然塗装のような木材の風合を残しつつ、耐水性に優れる。ウレタン塗装のように造膜型にすることも可能で、ツヤは出るが耐水性・防汚性も強力になる。	○	○	○	ST基準(玩具安全基準)クリア F☆☆☆☆取得	簡易にできる
		問題点	自然塗料系と同じく、やや高価である。長期耐久性を維持するが、定期的なメンテナンスは必要である。					
自然オイル塗装	浸透型	利点	浸透タイプにより木材の風合いが活きる。木材保護成分が深く浸透することにより、内側から木材を保護する。天然成分を使用し人体への害を極力抑えている。	×	△	△	ST基準(玩具安全基準)クリア F☆☆☆☆取得	簡易にできる
		問題点	浸透タイプなので耐久性が弱く、耐水性も弱い。シミになりやすい。定期的なメンテナンスが必要。					
ウレタン塗装	造膜型	利点	ウレタン樹脂塗膜を形成し木の表面を樹脂で覆うので、オイルに比べて傷に強く、水によるシミがおきにくい。オイルのように定期的なメンテナンスの必要がない。	○	○	○	F☆☆☆☆取得 有機溶剤を使用	研磨をする必要があるが、造膜性により多少困難である
		問題点	造膜型により美観性はあるが、木材の風合いが残らない。木材の動きによって、ウレタン塗膜の表面にクラックが入ることがある。使い込んで塗装がはげるとみすげらしい。					